

(別紙)

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第12回『びほろ』みらいまちづくり会議
開 催 日 時	令和8年5月14日(木) 18時30分 開会 20時05分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ1階 集団健診ホール
出 席 者 氏 名	別紙のとおり
欠 席 者 氏 名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	【町】 〈事務局〉 竹下総合計画主幹、喜來政策推進課長、伊藤財務課長、 田口政策統計G主査、佐藤政策統計G主査、大江ふるさと納税推進G主査、 加藤政策統計グループ主事 【株式会社KITABA】 酒本氏、松田氏
議 題	1 開会 2 第7期総合計画の重点プロジェクトについて② 3 次回の会議について 4 事務連絡 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	—
資 料 の 名 称	・第7期総合計画の重点プロジェクトについて②(資料1)
会議録の作成方針	☐ 録音テープを使用した全部記録
	☒ 録音テープを使用した要点記録
	☐ 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
（株）KITABA酒本氏 太田会長	についても、基本計画の反映について検討する。 ・「町民主体で取り組むことができる可能性が高い」としたアイデアについて、第7期総合計画の基本理念に、「町民を主体としたまちづくり」といった考えを置くこととしている。また、これまでの会議、また昨年開催したフォーラムでも説明したが、今後人口減少が進む中で、まちづくりに参加してもらえる町民の割合を増やしていくことが大事である。 ・ついては、前回会議で挙げられた「町民主体で行うことができるアクション」について、今回の会議でも更に深掘りするワークショップを行わせていただきたい。 （２）ワークショップ 提案のあったアイデアを分ける際に立てた５つの分野（①～⑤）、そして「共創の場づくり」をテーマとする６つのグループを設け、興味のあるグループに参加してもらい議論する。 【テーマ：これから取り組みたいアイデアから「町民主体のまちづくりのアクション」を考える】 →・前回会議で挙げられたアイデアから、追加で挙げられるアイデアがあれば提案してもらう。 ・前回会議のアイデア、そして追加で挙げられたアイデアについて、改めて委員同士で意見交換・協議し、「行政と役割分担しながら取り組むまちづくりアクション」と「町民主体で取り組むまちづくりのアクション」に整理する。 ※各グループの結果については、別紙のとおり （全体発表終了後） ・今回のワークショップでもアイデアを多く出していただいた。また、「町民主体で取り組むまちづくりのアクション」に整理された意見のなかには、すぐに取り組みそうな意見も多くあった。 ・現在策定を進める総合計画は「行政の計画」であるが、今回挙げられた町民主体でできるアクションを「町民の計画」のような形で整理し、総合計画の別冊としてみるのもよいかもしれない。 ・現在も町民主体で行っている取り組みはある。そして今後、人口が減る中、そういった取組は大事になってくることもその通りだと考えている。今回挙げられた意見を「アクション集」のような形で整理できれば、検討のうえで参考資料として活用でき、実現に向けて検討・協議が進めやすいと考える。総合計画とは別に、別冊として作成したいと考えるがどうか。 （「異議なし」の声あり） （ワークショップ終了）

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
太田会長 田口政策統計G主査 太田会長	続いて、次第の３番、次回の会議について、事務局より報告願います。 事務局よりご報告いたします。 次回の会議については、会場の都合上、第４木曜日ではなく、５月２９日（金）午後６時３０分より開催させていただきたいと考えております。会場は町民会館３階の中ホールです。内容は、今回のワークショップの結果を踏まえ、別冊作成に向けた議論を進めることを予定しています。 本日予定されておりました議題については、全て終了いたしました。これで本日の会議を閉じます。お疲れさまでした。 〈以上〉